

## ○能登互助会総会

能登互助会の総会が5月12日に大阪市のホテル日航大阪で開催されました。総会では、谷内田栄次会長が「長年培ってきた絆を大切に活動を取り組んでいきたい」と挨拶して、兵庫達夫・関西輪島会会長や宮下為幸・中能登町長らが挨拶しました。

懇親会では、南昭榮・中能登町議長の発声で乾杯し、多く

の協賛が集まつた抽選会で場が盛り上りました。

中松勝彦・加賀浴友会会長の万歳三唱のあと、辻口信良連合会副会長の石川アイで中締めし、閉会となりました。

## ○東大阪ふれあい祭り

5月11日、東孝司連合会会長、東大阪石川県人会、京都石川県人会、関西珠洲会のメンバーなど有志が、大阪府東大阪市開催の「市民ふれあい祭り」に参加しました。このお祭りは同市最大のイベントとなっていますが、残念ながら、今回で最後となる見込みです。布施地区のパレードでは連合会の応援団を実施しました。

能登半島地震復興支援のPR等



## ○春のセンバツ応援

日本航空石川が出場しました。一回戦で北海道の東海大札幌高校と対戦しました。試合は互いに点を取り合うシーソーゲームで、最後は、一回戦突破まで「あと一球」と迫りました。しかし、相手校に逆転を許し、6対7で惜しくも敗戦しました。

県人会では、33名もの大応援団を結成して、県勢の活躍を祈り、懸命に声援を送り続けました。



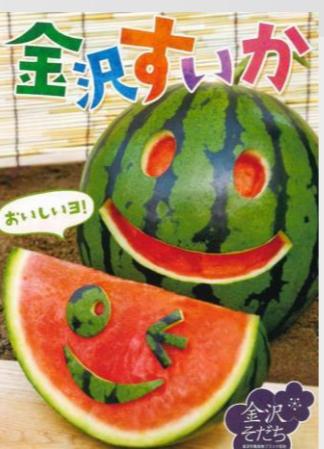
## スイカが美味しい！

石川県は、スイカの産地であり、県内で最も生産量の多い青果物になります。中でも京阪神圏においては、6月から7月にかけて石川県産スイカの市場シェアが最大となり、例年多くの消費者からご好評をいただいている消费です。

令和7年産スイカは、6月10日頃より初出荷を予定しており、6月中旬には京阪神圏内の量販店や青果店等でお買い求めいただける見込みです。

今年は天候にも恵まれ、生育は極めて順調に推移しており、生育糖度の高い、たいへん品質の良いスイカが期待されております。

石川県が誇る旬の味覚をご賞味いただきたく、心よりご案内申し上げます。



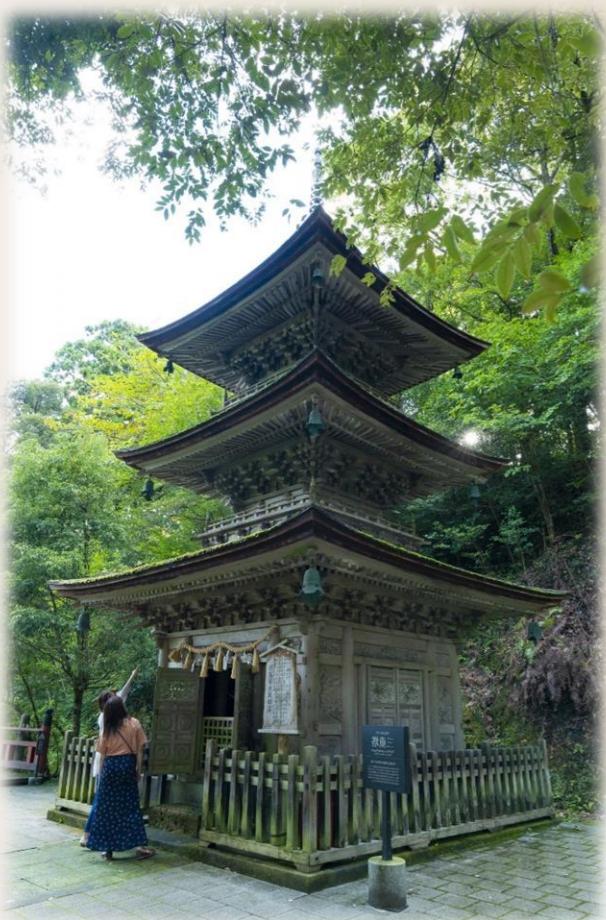
## 県事務所から

# 関西石川県人会連合会 県人会だより

2025年度 第1号  
令和7年 6月



関西石川県人会連合会  
第9代会長 東 孝司



那谷寺



©石川県観光連盟

千枚田



©石川県観光連盟

## 会長ご挨拶

### 関西石川県人会連合会 第九代会長 東 孝司

#### 県人会から

#### ○関西石川県人会連合会 役員新年互礼会

会員の皆様には、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃から、関西石川県人会連合会の活動の多大なご支援、ご協力を頂き、感謝申し上げます。

昨年発生した能登半島地震により被災された皆さまへ、心よりお見舞いを申し上げます。故郷が大きな困難に直面する中で、私たち関西に住む石川県人としても、義援金募金活動など支援を行つてまいりました。今回の総会では、関西に一時避難されている方々もお招きし、共に未来を考える機会となつております。関西に住んでいても支え合つて、いきたいと考えております。

東孝司会長が「昨年は厳しい試練の続いた年だった。連合会として、震災義援金募金などによる被災者支援に取り組んできました。ふるさと石川の復旧復興のため、石川県人同士の絆を深め、石川県の素晴らしさを伝える架け橋となりたい。」と挨拶し、高島誠加能人社社長が祝辞を述べました。また、食事には、五郎島金時や源助大根、金時草、加賀レンコンなどのふるさと石川の食材を使用した料理に舌鼓を打ちながら、参加者同士の交流を深めていました。



#### ○加賀浴友会新年会

関西在住の加賀出身の公衆浴場業者らで構成されている加賀浴友会の新年会が1月24日に大阪市のニューミュンヘン南大使館にて来賓含めて約50人が出席して、開催されました。中松勝彦会長挨拶の後、東孝司連合会会長、田中宏司大阪信用金庫副理事長らが祝辞を述べました。谷内田栄次能登互助会会长の発声で乾杯し、西野栄二氏が万歳三唱し、無事閉会しました。

京都石川県人会の新年会は、1月25日に京都市のホテルモントレ京都で、第19代前田家当主前田利宣氏ら来賓を含めて約百名が参加して開催されました。竹下義樹会長は、「石川を元気づけるために、もつと考えていく」と挨拶しました。総会冒頭には、落語家の桂文福氏が相撲甚句の披露、七尾市出身の八

だき、石川県の魅力を体感していただければ幸いです。さらに、大相撲では、津幡町出身の大の里関が横綱昇進、という本当に嬉しいニュースが飛び込んできました。8年ぶりの日本人横綱、初土俵から戦後最短で横綱昇進という我々石川県人にとつて誇るべき成果を共有できることも大変喜ばしく思います。出身地である石川県への注目が国内外に広がることを期待しております。

関西石川県人会は、石川県にゆかりの皆さまとそのご家族が交流し、助け合う場として長年にわたり活動を続けてまいりました。今後も、復興支援をはじめとして、さまざまな活動を開き、会員の皆さまの絆をより強固なものにできれば、と思つております。関西に住んでいても、私たちの心は常に故郷とともにあります。その想いを胸に、今後も活動を続けてまいります。関西石川県人のさらなる発展に共にする絶好の機会となりました。当日にはぜひご参加いた

辞を述べました。山下幸則県大阪事務所長の発声で乾杯し、山本三郎相談役（前会長）が中締めをして、閉会しました。



#### ○関西能美市の会総会

坂神社の野村明義宮司が「京都と石川の神縁」をテーマとした講演と、出席者が楽しめるイベントが多く、抽選会もあり、参加者は終始賑やかな雰囲気でした。辻口信良連合会副会長の「石川アイ」三唱で閉会しました。

関西能美市の会総会は、5月10日に大阪市のプリムローズ大阪にて19名が参加しました。総会では、井出能美市長が来賓祝辞を述べ、田中能美市議会議長が乾杯の発声を行いました。

関西石川県人会連合会の役員新年互礼会は、1月22日に大阪市のホテルモントレグラスミア大阪で開かれ、28名が出席しました。

